

グラウンドゴルフ

グラウンドゴルフは、鳥取県の泊(とまり)村で開発されたスポーツです。ボールをスティックで打って、ホールに入れる球技で、ゴルフと同様に各ホールをいかに少ない打数で回れるかを競う球技です。高度な技術を必要とせず、しかも全力を出す場面と、集中力や調整力を発揮する場面がうまく組み合わせられており、ルールもごく簡単なことから、初心者でもすぐに取り組みます。

※入所後の打合せは行いませんが、プログラム確認表の事前提出をお願いします。



活動のねらい

- ・グループの協調性・協力性を高める。
- ・青少年交流の家周辺の豊かな自然の中で、伸び伸びと活動することで自然に親しむ。
- ・運動に親しむことを通して、体力の向上を図る。

一斉実施可能人数	50名	活動季節・条件	無雪期
所要時間	2時間～3時間	実施場所	交流の家周辺、グラウンド
主な対象	小学生～		
指導について	職員による事前指導はありません。団体による自主運営で実施してください。		

活動の概略

※グラウンドゴルフの行い方については交流の家HPに掲載している資料等の確認をお願いします。

- ・道具を運び、つどいの広場もしくは、道具が保管されている講堂下スペースで集まります。
- ・入念に準備運動をした後、班ごとに分かれて活動を始めます。
- ・各ホールで個人の記録を取りながら回り、全ホールの記録をまとめ、最終的な記録を集計します。
- ・活動後、片付けをし、用具を元の場所に返却してください。

準備物

交流の家が貸し出しできる用具・材料

- ・グラウンドゴルフセット(1セット:スティック6本・ボール6個) ・ホールポスト
- ・スタートマット ・スタート表示板 ・記録用紙 ・バインダー ・クリップペンシル ・携帯用救急バッグ

利用者または団体で準備する用具・材料

水筒、帽子、タオル

当日の動き

- ①用具の準備 事務室及び講堂下へグラウンドゴルフの道具を取りに行きます。
- ②集合 つどいの広場もしくは、講堂下に集合します。
- ③活動(展開) 最初に各班がスタート地点とゴール地点を決めて活動し、その後は班ごとで各ホールを回ります。1グループの人数は、2～6人です。
- ④ふりかえり 記録表を見ながら、活動を通して学んだことを振り返ります。
- ⑤用具の片づけ 道具を整頓して元の場所に返します。汚れた場合は、水で洗い、布でふいて返却してください。

安全対策・環境への留意点

- ・プレイヤーは、打つ前に近くに人がいないことを確かめてプレーして下さい。また、むやみにスティックの素振りをしていないようにして下さい。
- ・これから打つプレイヤーに近づかないようにして下さい。
- ・大きく振りかぶって打つと危険です。周りを見ながら力を入れすぎないようにしましょう。
- ・夏場など暑い日に、活動をする時は水筒や帽子、タオルを準備して下さい。

備考

- ・交流の家周辺で、7ホールのコースを設定できます。また、グラウンドに移動(徒歩10分)すれば、グラウンド内で8ホール程度のコースを作ることができます。
- ・小学生から高齢者まで、幅広い年齢層と一緒に活動することができますので、世代間交流のツールとしても活用できます。